

全日本民主医療機関連合会 歯科部

発行日： 2025年 3月 16日 発行人：岩下明夫

## 続報！「民医連歯科衛生士の基本となるもの」学習会 in 北関東・甲信越地協

**群馬：**みなかみ歯科、共立歯科クリニック、利根歯科診療所では、

パワーポイントを使って学習会を行いました。現在通院中の患者で、



どのような人にアセスメントシートが活用できるのかを話し合いました。また、事例を読み、アセスメントシートを各自で記入し、ア

セスメントシートの意義・目的、活用について交流しました。参加者からは、「意見交換をする中で自分が民医連の歯科衛生士である意味を再確認することができた」「アセスメントシートは項目が多く、慣れないと時間がかかりそう。今後は無低診の相談があれば活用していきたい」などの感想が出されました。



**埼玉：**生協歯科では、まず歯科衛生士だけで学習会を行いました。

事前に「民医連歯科衛生士の基本となるもの」を各自で読み、部会内でパワーポイントを使用し、民医連歯科衛生士のあゆみとめざすものの理解を深めました。アセスメントシートは事例を活用し、実際に記入しました。すごく細かく分かっていると驚きの声があがりながらも、グループで協力して情報を埋めていきました。今後、歯科医師や歯科技工士と実際に通院している患者の情報で実践する予定です。



**山梨：**4事業所学習会を進めています。

巨摩歯科、御坂歯科では、歯科医師・歯科技工士・事務も含めて学習会をしました。アセスメントシートは項目が多く「どのタイミングで埋めていくのか」「対象者をどうするのか」など活用に向けて意見が出されました。

まずは無低診患者から生活背景をみていくと良いのではないかと、実際に使ってみないとわからないのでまずは取り組んでいこうと確認しました。

